



くみあいだより

JAなんぽろ



JAなんぽろホームページアドレス <http://www.ja-nanporo.or.jp>



南幌町農業協同組合

勤続10年を表して

1月6日（水）、当JA3階大会議室で勤続10年の職員表彰式が行われました。

表彰された職員は、西山係（資材課）で、当JAに就職以来10年という長きにわたり、職務に責任を持ち、農協事業の発展に大きく貢献したことにより、賞状と記念品が贈られました。また、今年で勤続20年になる職員は、佐藤【国】課長（総務課）、津田主任（金融課）の2名となります。



令和3年度の豊作を願つて

1月6日（水）、当JA2階中会議室で新春祈願祭が行われ、林組合長をはじめ、役員や各部署の部・室・次長、青年部長、女性部長らが参加しました。

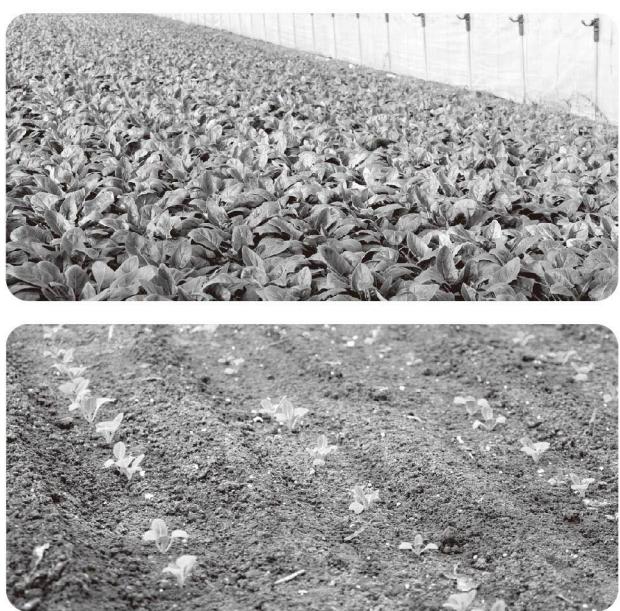
令和3年度も、五穀豊穣を願い、組合員・役職員が、無病息災でいられるようお祓いをしていただきました。



寒さに負けず育つてます

1月に入り、氷点下の気温が続いていますが、ハウスの中ではホウレン草・小松菜・じいたけなど様々な農作物が育てられています。

外の気温は氷点下ですが、ハウス内はストーブにより温かく保たれ、気温の調整により冬の生育を可能にしています。収穫を始めている組合員や2月に収穫を始める予定の組合員など、作っている農作物により生育は様々でした。



南幌小学校5年生に新米・しいたけを贈呈

12月23日（水）、南幌小学校5年生になんばろピュアライスななつぼしとしいたけの贈呈を行いました。

例年、青年部食育班事業として、南幌小学校5年生を対象にポスター

コンクールを行っていましたが、今年度は新型コロナウイルス感染症の影響で、ポスター・コンクールの開催が中止となってしまいました。開催していれば、参加賞としてなんばろピュアライスななつぼし2合の贈呈を行っており、せめて農産物だけでも小学生に届けたいと思いから、今回贈呈となりました。令和3年も、コロナ禍で先の見えない情勢でありますが、食育班では、積極的に行える活動に取り組みたいと考えています。



青年部通常総会を書面にて開催

1月14日（木）、青年部総会を書面決議にて開催いたしました。令和2年度事業報告並びに令和3年度事業計画・収支予算や役員改選など、審議された議案については賛成多数で全て承認されました。

令和3年度活動基本方針

1. 盟友一人一人が青年部としての自覚を持ち、青年部活動に参加する。
2. 関係機関と連携し、食農教育の一端を担い、食の大切さを伝える。また、ホクレンくるるの杜での農業体験・町内食育活動を通じ、消費者との交流を深める。
3. ホームページ等のツール運営や南幌農産物の販売活動を通じて、JAなんばろ青年部活動を全国に向けて発信する。
4. 関係機関との交流会を実施し、知識を広める。
5. JA夜まつり等のイベントに参加し、南幌町の活性化に貢献する。
6. 営農技術向上のため各種研修会、勉強会に積極的に参加する。

部長

渡辺 純樹（晩翠西）

副部長

木村 友紀（夕張太西幌・有ほなみ）

会計

岩村 国宏（11区・株響）

代表監事

幡中 友幸（晩翠西）

監事

長谷川 晃司（鶴城（有）工イム）

筆頭参与

米田 昌樹（栄進・（有）NOAH）

参与

鈴木 善友（栄進）

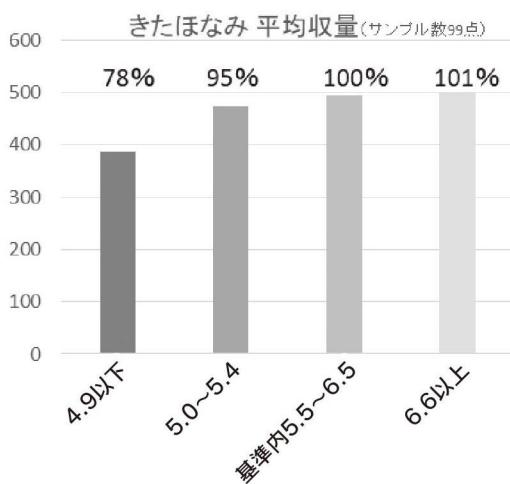
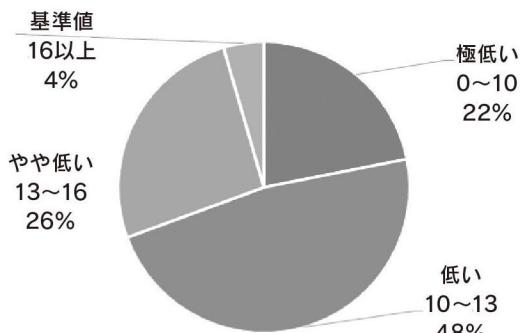
土壤分析・施肥設計特集

令和2年度分の税金申告作業もピークを迎え、昨年度の営農の振り返りを行なっているところだと思いますが、圃場1筆ごとの土壤状況の振り返りも合わせて行っていいでしょうか？今回は、昨年度から行っている農業振興策事業「適性土壤に向けた土壤分析結果データ化」の結果から、主要作物である水稻、小麦の項目を紹介します。

【土壤分析】

令和元年度土壤分析結果を以下のグラフで紹介します。

2019年土壤分析結果 水稻：ケイ酸



ご自分の圃場はどうでしょうか？

- ・水稻栽培で重要な指標となるケイ酸。水稻は窒素の10倍以上のケイ酸を吸収するといわれ、ケイ酸が欠乏しやすい作物といえます。
- ・ケイ酸が欠乏した水田に、ケイ酸資材を施用することで増収や品質向上などの効果が期待できます。

昨年度の町内分析結果は…
95%以上の圃場で基準値の16を下回る
⇒慢性的にケイ酸が不足している！？

- ・小麦栽培をはじめ畠作物全般で重要な指標となるpH。町内の分析結果は、約半分の圃場で基準外となり、4.9以下(酸性)の圃場が17%ありました。
- ・pH区分ごとの平均反収をみると、4.9以下の圃場は基準値内の圃場と比べて22%の減収になっていました。

pH区分でみると…
pH4.9以下で2割以上の減収
⇒まずはpH矯正からはじめてみては

【施肥設計】

- ・令和元年度、当JAに施肥設計診断システムを導入し、土壤分析結果から土壤診断票を出し施肥提案できる仕組みを整えていることです。
- ・前年産の作付けの振り返りをする際、土壤状態の把握をすることは次年度産の改善点を見つける材料となります。JAでは現在、令和2年度の土壤分析結果の集計と診断票の作成をしており、準備ができ次第結果をお返しする予定です。

JAグループ通信

J A 北海道中央会



JAグループ北海道は、来年度以降においても、組合員の皆様が希望を持って営農できるよう、要請運動を展開してまいりました。9月末の概算要求決定前までの運動に加え、10月からはコロナ禍で需要が減少した作物への対策を求める運動を実施し、11月からは令和3年度農業関係予算や補正予算確保に向け、与党農林幹部や道内選出議員、農林水産省に対して働きかけを行いました。新型コロナウイルス感染症拡大の影響もあり、例年どおりの要請とはなりませんでしたが、感染防止対策を講じた上での上京運動や議員会館や農林水産省と道内各地区をWEBで繋ぎ要請を実施するなど、コロナ禍ではありましたが最大限の対応を図り、道内生産現場の課題を伝えその解決策について提案をしてまいりました。今後、要請内容や予算概要等の詳細は、JAグループ北海道農政NEWSウェブサイトに掲載しておりますので、ご確認願います。

●JAグループ北海道農政NEWSウェブサイト
HPアドレス：<https://ja-dosanko.jp/nousei/>
ID:nousei PASS:hokkaido



●LINEで友達登録していただくと、
情勢等の更新情報をご連絡いたしますので、是非、登録願います。



自民党 宮下農林部会長への要請

JA 北海道信連



還付金詐欺等の特殊詐欺による被害は、依然として減っていない状況にあります。JAバンクでは、窓口・ATMでの声掛けを継続して被害防止に努めるほか、北海道警察と連携した啓発活動にも取り組んでいます。10月～12月の3か月間、STVラジオ番組の中に準レギュラーコーナーを設け、道警の担当者から特殊詐欺の手口や注意するポイント、日頃からの備えについてリスナーにお知らせしました。



JA 共済連北海道



JA共済では、「特定重度疾病共済」資料請求キャンペーンを実施しております。JA共済ホームページから「特定重度疾病共済」の資料をご請求いただいた方に、有村架純さん・浜辺美波さんが表紙の「オリジナルA5ノート」をもれなくプレゼントしております。キャンペーンは令和3年3月10日(水)までです。この機会にJA共済のホームページにアクセスいただけますようお待ちしております！



ホクレン



ホクレンは、コーポレートメッセージ「つくる人を幸せに、食べる人を笑顔に」に込めた想いを伝えるオリジナルアニメーション「from North Field (フロム・ノース・フィールド)」の第2弾を制作、特設サイト (<https://www.from-north-field.jp/>) などで公開を始めました。5歳の少年を主人公に、道内の酪農家から都会の食卓までの「生乳の旅」を分かりやすく紹介しています。



JA 北海道厚生連



組合員ならびに地域住民の皆様の生命と健康を守るため、本会事業の積極的な啓蒙推進を図ることを目的として、広報誌「すまいる」を発行しております。年3回発行しており、様々な医療・健康情報を発信しております。プレゼント付アンケートのコーナーもあり、1月末まで募集しております。是非、JA北海道厚生連のホームページをご覧いただきアンケートへのご協力をお願い致します。



JAグループ北海道の連合会の活動内容を紹介します。各団体の詳しい取り組み内容はWEBサイトをご覧ください。

大地がひとを強くする。

AGRIACTION!
HOKKAIDO



理事会報告

12月28日

12月臨時理事会で審議された主な内容について、
次のとおり報告申し上げます。

【監査講評】

第3四半期末 自治監査

【議案】

- 令和3年度事業基本方針について
- クミカン供給限度額の変更について
- 規程類の改正について
- 出資金の減口について

【報告事項】

- 秋の経営懇談会の開催結果について
- 令和3年産米の「生産の目安」について
- 令和2年度農薬割戻奨励の精算について
- 令和元年産系統米の本精算について
- 令和元年産北海道共同計算大豆本精算について
- 令和元年産民間流通麦本精算について
- 令和元年産国内麦流通円滑化特別対策事業交付金の支払について
- 令和2年産委託調製大豆に係る仮渡金の支払いについて
- 令和2年産民間流通麦の概算金追加支払について
- 令和2年産原料てん菜に係る仮渡金の支払いについて
- 令和2年産玉ねぎの概算金支払について
- 野菜価格安定事業価格差補給金の交付について
- 会計監査人の再任について
- 令和2年度第3四半期仮決算の結果について
- コンプライアンス・プログラムの進捗状況について
- 要領の改正について
- 令和2年度農地流動に係る出資増口について
- 税務調査に伴う修正申告について
- 年末手当の支給について
- 秋の経営懇談会の開催結果について
- 令和3年産米の「生産の目安」について
- 令和2年度農薬割戻奨励の精算について
- 令和元年産系統米の本精算について
- 令和元年産北海道共同計算大豆本精算について
- 令和元年産民間流通麦本精算について
- 令和元年産国内麦流通円滑化特別対策事業交付金の支払について
- 令和2年産委託調製大豆に係る仮渡金の支払いについて
- 令和2年産民間流通麦の概算金追加支払について
- 令和2年産原料てん菜に係る仮渡金の支払いについて
- 令和2年産玉ねぎの概算金支払について
- 野菜価格安定事業価格差補給金の交付について
- 会計監査人の再任について
- 令和2年度第3四半期仮決算の結果について
- コンプライアンス・プログラムの進捗状況について
- 要領の改正について
- 令和2年度農地流動に係る出資増口について
- 税務調査に伴う修正申告について
- 年末手当の支給について

～表紙の紹介～

◎今月号は、青年部新役員3名に表紙を飾っていただきました。写真中央 渡辺純樹（部長）、左木村友紀（副部長）、右柳村国宏（会計）



くみあいたより担当の吉田は、駐車場の除雪を行いました。



編集後記

新年が始まり、あつとこゝ間によひと月が経ちました。今年は、雪の多い日が昨年に比べ増えた気がします。除雪中の事故など増える時期なので、屋根の雪下ろしや排雪作業を行う際は、安全確認等十分行いましょう。

私達のJA

令和2年12月末日現在

組合員 2,752名
(前年同期比 ▲16名)

正組合員 455名
(前年同期比 △2名)

准組合員 2,297名
(前年同期比 ▲18名)

正組合員戸数 284戸
(前年同期比 ▲6戸)